



# 町のお財布事情を見てみよう



東員町の平成30年度一般会計当初予算が決まりました。  
その詳しい内容について見ていきましょう。

問 財政課 ☎ 86-2820

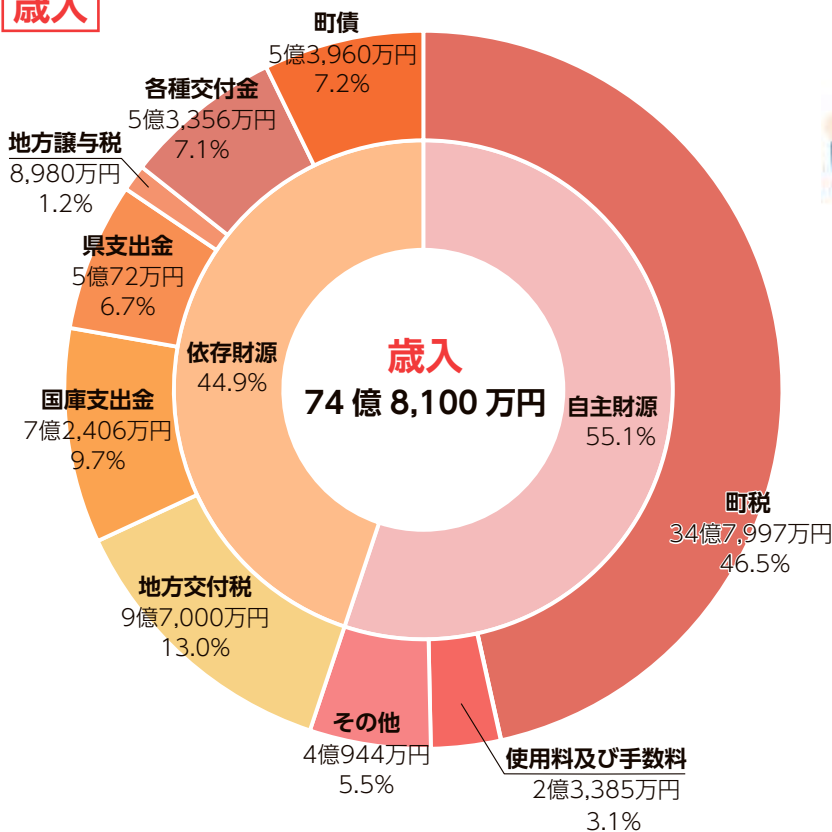
## 平成30年度一般会計当初予算

# 74億8,100万円

一般会計とは、教育・福祉や道路、公園の整備など基本的な行政サービスを行うためのお財布のこと。主に町税で賄われています。

前年度比  
3.4% 減

### 歳入



収入には町税など自ら収入できる自主財源と、国や県から交付される依存財源の2つに分かれます。

みんなが納めた税金が約半分を占めるのね。使い道をしっかりと確認しなきゃ。



### 家計に例えると…

給料(町税など)、パート収入(使用料及び手数料)、諸手当(地方交付税)、助成金(国庫・県支出金)、各種ローン(町債)などを合わせたのが収入(歳入)です。



町債って何のこと？

公共施設などの整備や地方交付税の不足分を補うための財源を調達するために行う、長期の借金のことです。

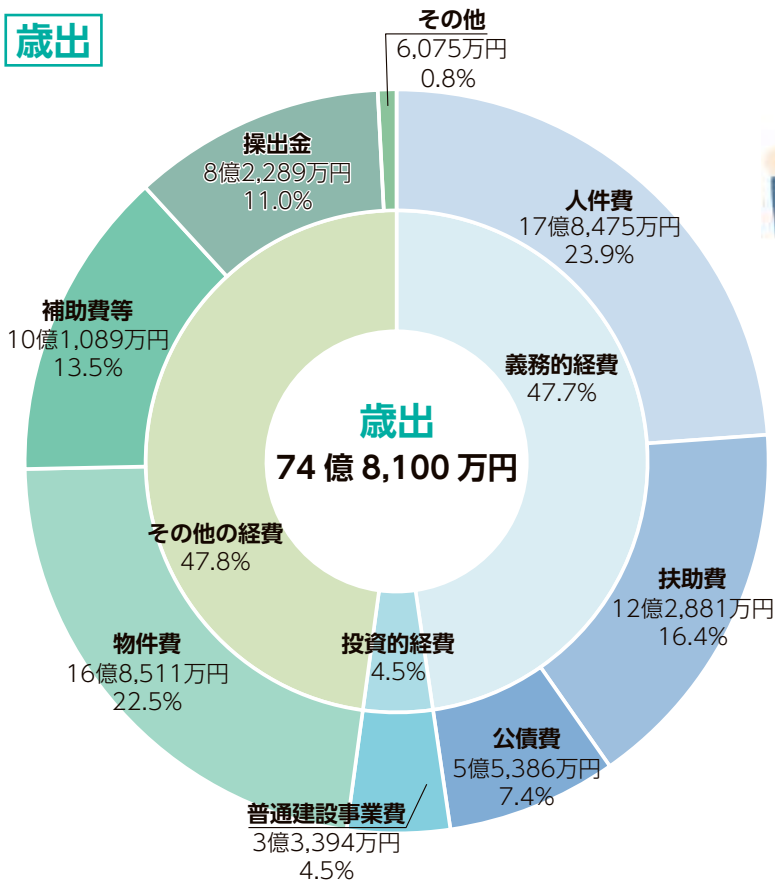


どうして借りなければいけないの？

負担を公平にするためです。例えば、学校や道路を作ったりするには、まとまった費用がかかりますので、お金を借りて何年かに分けてお金を払います。1つには一度に払うのは大変だということがありますが、こういう施設は、これから長い間使うもので、今税金を納めている年代の人だけでなく、広い年代に分けて、少しずつ負担していくことが公平であると考えているからです。



## 歳出



義務的経費の中でも子どもや高齢者などを援助する扶助費や、町が借りたお金を返済する公債費などが増えています。

扶助費や人件費などの義務的経費は、歳入の状況に関わらず、必要な経費ということなんだね。



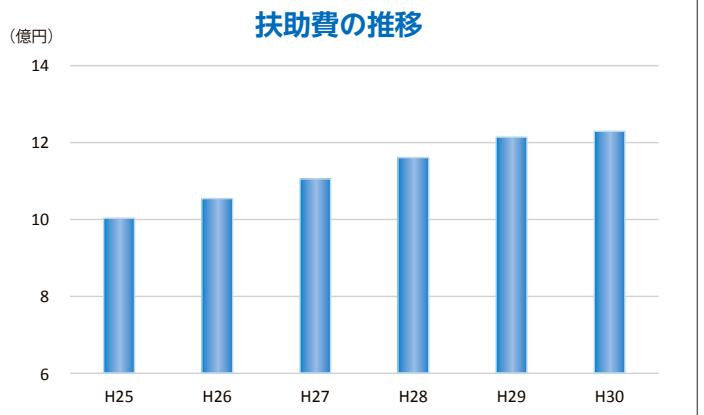
## 家計に例えると…

義務的経費は、自由に削ることができない食費(人件費)、医療費(扶助費)、借金の返済(公債費)にあたります。これに、光熱費(物件費など)、自宅の修繕費(投資的経費)、子どもへの仕送り(操出金など)を含めたものが支出(歳出)です。

扶助費は具体的にどんな費用でどのくらい増えているの？



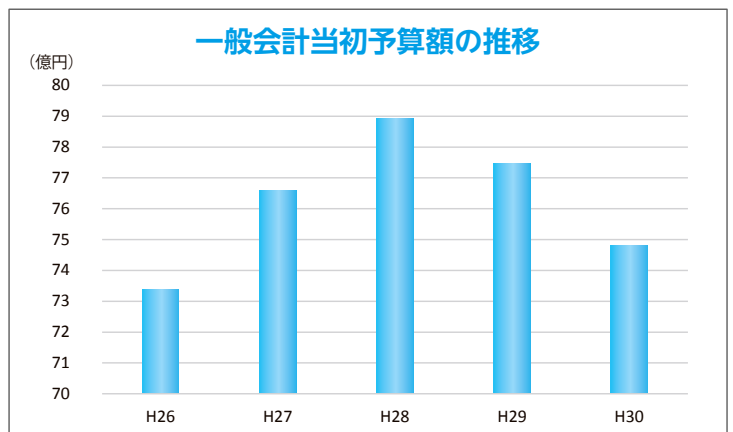
児童手当などの子育て支援や障がいのある方や高齢の方を支援する費用です。ここ5年で1.2倍になっています(右表参考)。



予算は毎年増えているの？



右表は一般会計の推移です。歳入の増加が見込めない中、平成28年度に初めて町の貯金である財政調整基金を取り崩しました。今後は事業をさらに根本的に見直すなど、財源不足額の抑制に努めていきます。



※H27は6月補正後

次のページで予算の使い道を詳しく紹介！▶

## 予算 Q & A

### Q 町民1人あたりいくら使われているの？

A 平成30年度一般会計予算を町民1人あたりに換算すると、年間約29万円（平成30年2月28日現在の人口25,651人）となります。各分野ごとにどのくらい使われているかは、次のとおりです。

### 約29万円の内訳

#### 議会費

4,885円



議会運営に使われます

#### 総務費

36,326円



役場の運営や選挙、広報などに使われます

#### 民生費

103,254円



児童や障がい者、高齢者の福祉などに使われます

#### 衛生費

28,135円



ごみの収集・処理や健康診断・予防接種などに使われます

#### 農林水産業費

7,176円



農業振興、土地改良、地籍調査などに使われます

#### 一般会計歳出予算（目的別）

##### 土木費

22,013円



道路・公園の整備や維持管理などに使われます

##### 消防費

16,676円



防災、消防活動などに使われます

##### 教育費

50,277円



学校教育・生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などに使われます

##### 公債費

21,592円



町が借りたお金の返済に使われます

##### その他

1,312円



労働や商工業、観光の振興などに使われます

#### 一般会計歳出予算（性質別）

項目	金額（円）
義務的経費	139,075
人件費	69,578
扶助費	47,905
公債費	21,592
投資的経費	13,019
普通建設事業費	13,019
その他の経費	139,552
物件費	65,694
補助費等	39,410
繰出金	32,080
その他	2,368
計	291,646



Q 東員町の財政はどんな状況ですか？

A 厳しい状況です。医療や介護などの社会保障費の増加や、今後、学校や道路、水道などの公共施設の更新や改修の時期を迎えるため、投資的経費が増加するのが主な要因です。

Q 自治体も倒産するのでしょうか？

A 自治体には一般企業のような倒産はありませんが、これと似たものとして財政再生団体に指定される場合があります。財政再生団体になると国の指導・監督のもとで財政再建を行うこととなり、住民の日常生活に大きな影響を及ぼします。

## そのほかの会計



お金の使い方（会計）には、一般会計のほかにも「特別会計」と「企業会計」があります。

### 特別会計

特定の目的のための会計で、一般会計から切り離して、その収入、支出を経理する会計

- ・ 国民健康保険特別会計
- ・ 後期高齢者医療特別会計
- ・ 介護保険特別会計
- ・ 下水道事業特別会計

### 公営企業会計

民間企業と同じように事業で収益をあげて運営する会計

- ・ 水道事業会計

会計区分	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率 (%)	
一般会計	74億8,100万円	77億4,800万円	▲2億6,700万円	▲3.4	
特別会計	国民健康保険	29億6,980万円	32億8,870万円	▲3億1,890万円	▲9.7
	後期高齢者医療	2億8,470万円	2億5,180万円	3,290万円	13.1
	介護保険	16億3,970万円	18億8,910万円	▲2億4,940万円	▲13.2
	下水道事業	8億880万円	9億7,630万円	▲1億6,750万円	▲17.2
	小計	57億300万円	64億590万円	▲7億290万円	▲11.0
水道事業会計	7億2,480万円	3億9,011万円	3億3,469万円	85.8	
合計	139億880万円	145億4,401万円	▲6億3,521万円	▲4.4	

※水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計を記載

水道事業会計が昨年より大きく増えているのはなぜなの？



第二水源地（北大社）の設備更新に3億5,000万円程必要になってくるので、大幅に増えています。

**Q** 財政再生団体にならないためにどうしていくのでしょうか？

**A** 限られた収入の中から、将来に向けて必要な事業には投資をしつつ、毎日の暮らしに欠かせない公共施設の維持・修繕にも優先順位を付けてバランスよく対応していきます。

**Q** 町民一人ひとりにできることは？

**A** 例えば、毎日のごみの分別に力を入れていただくと、行政サービスにかかる費用の削減につながります。町では持続的な財政運営に取り組んでいきますが、皆様のご協力をよろしくお願いします。

次のページで今年度の主な事業を紹介！▶

# 平成30年度主要事業

## ①まちの形をかえる

### 東員駅前開発事業 27万円

東員駅前から役場までの約37ヘクタールを開発し、住宅地や商業ゾーンなどを整備し、高齢化に対応できる町づくりを目指すため、先進地を視察します。



### 新産業創造支援事業 128万円

付加価値の高い農作物の栽培に取り組み、6次産業化など、稼げる農業を目指して、農業を核としたまちづくりを進めていきます。



### 町ホームページリニューアル 538万円

わかりやすく見やすいホームページに更新し、トップページデザインを変更するなど、情報をより探しやすく、利用しやすいページにします。

## ③未来へ投資する

### 神田学童保育所建設工事設計業務 76万円

神田地区に第2学童保育所を建設するための設計を行い、子育てしやすい環境を整備します。



### 学校施設計画調査

老朽化の進む東員第1小学校の施設計画調査を行い、今後の整備方針を策定します。



# 3つの基本方針を軸とした予算編成を行いました

## ②人に優しい地域をつくる

### 斎苑外壁改修工事 848万円

斎苑を安全に使用できるように維持管理を行い、建物外壁の改修を行います。



### 庁舎ロビー展示設備拡充 30万円

町在住の画家石垣定哉さんの作品を役場ロビーに集中展示するため、設備改修を行います。



### 東員消防署車両購入 3,740万円

東員消防署に配備されている消防車両の老朽化に伴い、新規車両に更新し、火災の消火・予防活動の強化を図ります。



### 研究 100万円

一中学校の移設に向け



### 自主文化イベント事業 1,501万円

文化振興の推進を図るため「こども歌舞伎」「町民参加型ミュージカル」「東員日本の第九演奏会」などの自主イベントを開催します。

